

タウン・ミーティング (市長と市民との対話)

8月19日のタウン・ミーティングの概要についてお知らせします。「新市のスタートとその取り組み」および「空港問題と観光の振興」と題した市長からの報告に続き、市民の皆さんと市長との間で、地域の課題などさまざまな意見や提案が交換されました。



多くの意見や提案が出されたタウン・ミーティング

新市のスタートに関連して

市民 合併後の議員定数が1年間は62人になると聞いていますが、30人で発足したほうが良いのではないのでしょうか。

市長 合併は究極の行財政改革」と言われています。新成田市の場合、平成19年4月の統一地方選挙までの1年間は、在任特例で62人になりますが、その後は議員数を減らし、行財政改革をやっていきますのでご理解ください。

市民 合併を機に、大栄町や下総町の人たちから不満がないように、あたたかいご配慮をお願いします。

市長 空港で成田が大きく発展する一方、下総町では騒音問題があります。この二つの問題をうまく解決できるよう努力していきます。

市民 コミュニティバスを利用していきます。大栄町や下総町の高齢者もコミュニティバスを利用できるように配慮してください。

空港問題について

市民 成田空港の北側延伸・拡張については、市も全面的に協力してください。いろいろな問題もあるのですが、交渉の過程でどのような問題があるのか、わたしたちは新聞などで知るだけです。

市長 平行滑走路を北側延伸で2,500m化することについては、地元の立場で何点か条件を付け、国も交渉過程において従来以上に地元を傾けて、双方が最終決断に至りました。その結果、成田市全体の財政基盤や経済基盤がしっかりしていくと思っています。

市民 しかし、住んでいる方にとつては、飛行機が真上を飛ばすわけですから、生活環境が悪いばかりではなく、何か事故が起きた場合は、大惨事になってしまいます。本当の解決を見つめながら、市も取り組んでまいります。

国民健康保険税について

市民 5月1日号の広報なりた」に、国民健康保険税の滞納率は27%と載っていました。本当ですか。また、口座振替を市民に依頼するにあたって、どうい



空港の北側延伸問題を語る小林市長

家庭に書類を送っていただきますか。

市長 国民健康保険税の滞納は、残念ながら非常に多いです。納税への理解が得られないという背景があります。徴収率を上げるために、いろいろな角度からお願っています。

市職員 国民健康保険税の滞納率は、その年度分と過去から引き続き納付されない額を合計すると平成15年度では27%でした(16年度徴収率は現年課税分は90.9%、滞納額を含めると74.6%)。

市民 口座振替については、口座振替の登録をしていない人に対して送らせていただいております。人によって納付状況が違つので、国民健康保険税以外にも市民税・固定資産税、それぞれ年度を変えながらお願いをしています。

市長 再度きちんと点検しておきます。市税務課では、税の公平という観点から、皆さんに完納していただけるよう努力しています。

市民 今後も、体質改善・行政

その他

改革をしっかりとやってください。

市民 小学校新築工事で談合情報報道されましたが、現時点で情報公開できることがあったら説明してください。

市長 談合情報があった人札については、急ぎよ延期にしました。内部の調査委員会が手続きに基づいて結論を出しますので、その結果についての問い合わせにも応じていきます。

市民 市が取り組む「ISO14001」を取得できる見込みはいくつですか。また、市民が協力することはありますか。

また、アスベストの問題については市民も興味があるので、ぜひ「広報なりた」に載せてください。

市長 市が取得を目指している「ISO14001」は、市民に対して具体的な協力を求めるということはありません。今年度中に取得できる見込みです。

アスベスト問題は、その内容を公表します。(「広報なりた」10月15日号に調査結果を公表)

タウン・ミーティングについて
くわしくは市民支援課(☎201507)へ。